

日本遺産の審査の進捗状況と今後のスケジュールについて

- 文化庁は、令和6年7月23日、日本遺産候補地域における審査の途中経過を発表した。
- 結果、**北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽**は**第一段階の「日本遺産としての認定審査」を通過**した（候補地域3件中1件が通過）。
- 今後、第二段階の「条件付き認定地域との点数評価プロセス（相対評価）」を経て、最終結果は年内に公表**される予定。

文化庁によるプレスリリース（抜粋）

令和3年度「日本遺産（Japan Heritage）」候補地域 認定審査結果一覧

別紙4-1

分類	番号	都道府県名	申請者（◎印は代表自治体）	ストーリー名
点数評価プロセス※	1	北海道	小樽市	北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～
候補地域継続	2	千葉県	◎富津市、鋸南町	天空の岩山が生んだ信仰と産業 ～房州石の山・名勝地鋸山は自然と歴史のミュージアム～
	3	京都府	京都市	おもてなし文化～受け継がれゆく京の花街～

※平成27年度条件付き認定地域との間で点数による評価が行われる。

候補地域の審査スケジュール

日時	審査過程
令和6（2024）年1月	文化庁から申請書類の提出依頼通知
1月29日～2月26日	文化庁との事前相談期間（事前相談は必須）
3月1日～7日	文化庁への申請書類（申請書・実績報告書・新たな地域活性化計画）の提出期間
【審査】第一段階 日本遺産としての認定審査 （審査基準を満たしているか）	○書類審査 ○有識者による現地調査（5月17日実施）
7月23日	第一段階の審査結果公表 クリアすると... 第二段階の審査に進む この段階では、まだ日本遺産認定ではない
【審査】第二段階 条件付き認定地域との 点数評価プロセス（相対評価）	○条件付き認定地域との相対評価（点数評価） ①岐阜市、②三朝町、③津和野町、④福岡・佐賀県内7自治体 ・「R3年度に“条件付き認定地域”とされた4団体」との相対評価により、上位の地域を日本遺産とする。 ・一次審査で提出済みの資料及び二次審査の追加資料を元に、「評価表」に基づく点数評価をされる。
年内目途	第二段階の審査結果公表 クリアすると... 日本遺産認定 この段階で、日本遺産として正式に認定を受けることとなる

参考 総括評価の仕組みについて（文化庁）

①小樽市、②京都市、③富津市・鋸南町

- 日本遺産の認定は、2020年度までに100件程度目標としていたところ、現時点で**104件**（**候補地域3件**）
- 日本遺産全体の底上げを図り、ブランド力を強化していくため、**令和3年度から総括評価・継続審査及び候補地域の仕組み**を導入
- 認定件数は100件程度を堅持**することとし、**候補地域については、条件付き認定地域と相対評価**を行い、**上位の地域を日本遺産**とすることとしている。（※日本遺産の認定件数が100件程度を超える場合。なお、「100件程度」が具体的に何件までを指すかは明示されていない）

令和6年7月23日

令和6年度における日本遺産の総括評価・継続審査の結果及び 候補地域の日本遺産への認定審査結果を発表します

「日本遺産審査・評価委員会」における審議を経て、平成27年度及び平成30年度に認定された日本遺産の総括評価・継続審査及び、令和3年度に認定された候補地域の日本遺産への認定審査結果についての結果を発表します。

1. 平成27年度及び平成30年度に認定された日本遺産の総括評価・継続審査について

○ 平成27年度及び平成30年度に認定された日本遺産※（計30件）について、「日本遺産審査・評価委員会」における総括評価・継続審査を経て、18件を「認定継続」とし、他の地域のモデルとなる地域として2件を「重点支援地域」に選定するとともに、重点支援地域の中でも卓越して優れた実績・計画を有する地域として1件を「特別重点支援地域」（日本遺産プレミアム）として選定しました。

○ また、「再審査」となる地域として5件を選定するとともに、令和3年度の総括評価・継続審査において「条件付き認定」となった4件は令和3年度認定候補地域との「点数評価プロセス」に進むこととなりましたので、年内を目途に審査結果を発表します。

※ 認定番号4「灯（あか）り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～」については、令和6年能登半島地震の影響に鑑み審査を延期しております。

2. 令和3年度「候補地域」の認定審査結果について

○ 令和3年度に認定された候補地域（計3件）について、「日本遺産審査・評価委員会」における審議を経て、1件が点数評価プロセスへ進むこととなりました。

詳しくは、以下の各資料を参照願います。

別紙1-1 平成27年度認定日本遺産総括評価・継続審査結果一覧

別紙1-2 平成27年度認定日本遺産総括評価・継続審査結果

別紙2 「特別重点支援地域（日本遺産プレミアム）」の
創設について

別紙3-1 平成30年度認定日本遺産総括評価・継続審査結果一覧

別紙3-2 平成30年度認定日本遺産総括評価・継続審査結果

別紙4-1 令和3年度候補地域認定審査結果一覧

別紙4-2 令和3年度候補地域認定審査結果

<担当>

文化庁参事官（文化拠点担当）

参事官 磯野

参事官補佐 三木

係長 丸川

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-4909（直通）

令和3年度「日本遺産 (Japan Heritage)」候補地域 認定審査結果一覧

別紙4-1

分類	番号	都道府県名	申請者(◎印は代表自治体)	ストーリー名
点数評価 プロセス※	1	北海道	小樽市	北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～
候補地域継続	2	千葉県	◎富津市、鋸南町	天空の岩山が生んだ信仰と産業 ～房州石の山・名勝地鋸山は自然と歴史のミュージアム～
	3	京都府	京都市	おもてなし文化～受け継がれゆく京の花街～

※平成27年度条件付き認定地域との間で点数による評価が行われる。